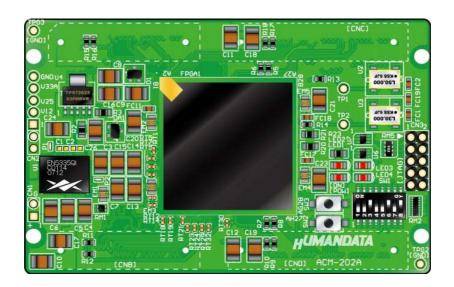


CycloneⅢ ブレッドボード (高密度カードサイズ) ACM-202 シリーズ ユーザーズマニュアル 初版





ヒューマンデータ



# 目 次

はじめに	1
ご注意	1
1. 製品の内容について	2
2. 仕様	2
3. 製品概要	
3.1. 各部の名称	
3.2. ブロック図	
3.3. <b>電源入力</b>	
3.4. JTAG コネクタ	
4. DIPSW の説明	6
5. FPGA のコンフィギュレーション	
6. コンフィギュレーション ROM への書込み	
6.1. jic ファイルの作成	
6.2. コンフィギュレーション ROM に ISP(書込み)	
6.3. ROM から FPGA ヘコンフィギュレーション	
7. ピン割付表	
7. 1. CNA	
7. 2. CNB	
7. 3. CNC	
7. 4. CND	. 17
7.5. オンボード CLK	. 18
7.6. 外部入力 CLK	. 18
7. 7. 汎用 LED	
7.8. 汎用スイッチ	
7.9. 汎用 SW(DIP)	
7. 10. その他	
8. 固定ピンについて【重要】	
9. ACM-202 シリーズ 参考資料について	. 22
10. 付属資料	. 22



## はじめに

この度は、CycloneⅢブレッドボード/ACM-202 シリーズをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ACM-202 シリーズは、アルテラ社の高性能 FPGA である CycloneⅢを用いた評価用ボードで、電源回路、リセット回路、クロック回路、コンフィギュレーション回路、ISP 可能なコンフィギュレーション ROM などを装備した、使いやすいボードになっています。どうぞご活用ください。

#### ご注意



- 1 本製品には、民生用の一般電子部品が使用されています。 宇宙、航空、医療、原子力等、各種安全装置など人命、事故にかかわる 特別な品質、信頼性が要求される用途でのご使用はご遠慮ください。
- 2 水中、高湿度の場所での使用はご遠慮ください。
- 3 腐食性ガス、可燃性ガス等引火性のガスのあるところでの 使用はご遠慮ください。
- 4 基板表面に他の金属が接触した状態で電源を入れないでください。
- 5 定格を越える電源を加えないでください。



- 6 本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、 ご了承願います。
- 7 本書の内容については万全の記して作成しましたが、万一誤りなど、お気 づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
- 8 本製品の運用の結果につきましては、7. 項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承願います。
- 9 本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
- 10 本書および、回路図、サンプル回路などを無断で複写、引用、配布することはお断りいたします。
- 11 発煙や発火、異常な発熱があった場合はすぐに電源を切ってください。
- 12 ノイズの多い環境での動作は保障しかねますのでご了承ください。
- 13 静電気にご注意ください。



# 1. 製品の内容について

本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。

FPGA ブレッドボード ACM-202 シリーズ1付属品1マニュアル (本書)1\*ユーザー登録はがき1\*\* オーダー毎に各 1 部の場合があります。 (ご要望により追加請求できます。)

# 2. 仕様

製品型番	ACM-202-55C8	ACM-202-80C8	ACM-202-120C8					
搭載 FPGA	EP3C55F780C8N	EP3C80F780C8N	EP3C120F780C8N					
コンフィギュレーション ROM	EPCS <mark>16</mark> SI16N	EPCS <mark>64</mark> S	S116N					
電源	DC 3.3V (内部電源は	tオンボードレギュレ <del>-</del>	-タにより生成)					
消費電流	N/A(詳細は FPGA データシートご参照)							
外形寸法	86×54 [mm]							
質量	約 33 [g]							
ユーザ 1/0	298 本							
1/0 コネクタ	メーカ型番:FX10A-80P/8-SV1(71)(ヒロセ電機)							
プリント基板	ガラスエポキシ8層基	₹板 1.6t						
クロック	オンボード 30MHz, 50M	lHz 外部供給可能						
リセット回路	内蔵 (200ms TYP)							
JTAG コネクタ	DIP10ピン 丸ピンソク	テット 2.54mm ピッチ						
ステータス LED	2個 (POWER-LED, DON	E-LED)						
汎用 LED	2個							
汎用スイッチ	押しボタン SW 2 個 [	DIPSW 4 ビット						
	DIP10 ピンヘッダ (本体に	工取付け済み)1個*						
付属品	コネクタ: FX10A-80S/8-	SV(71)(ヒロセ電機) 2	個					
	コネクタ: FX10A-100S/1	0-SV(71)(ヒロセ電機)	2 個					

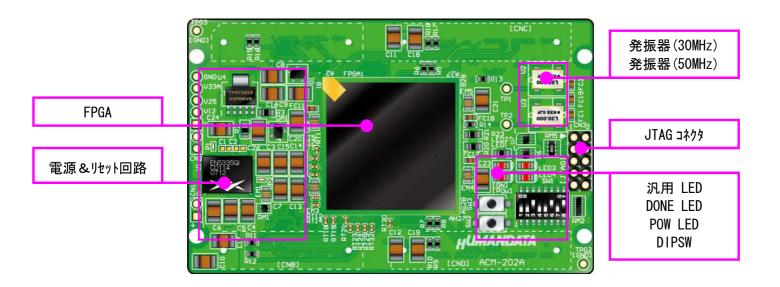
2

<sup>\*</sup> 互換品に変更されることがあります

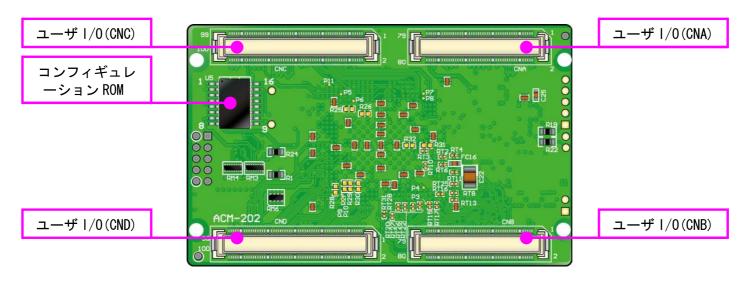


# 3. 製品概要

#### 3.1. 各部の名称



部品面

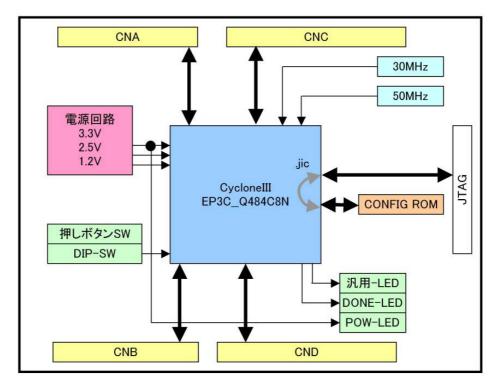


はんだ面

3



## 3.2. ブロック図



#### 3.3. 電源入力

本ボードは、DC  $3.3\lor$ 単一電源で動作します。 外部から供給する  $3.3\lor$  電源は充分安定して、充分な余裕のあるものをご用意ください。

メモ

電源は CNA、CNB、CNC、CND から<mark>太い配線</mark>で供給してください。 電源、GND はすべてのピンに接続することをお勧めします



#### 3.4. JTAG コネクタ

 $\mathsf{FPGA}$  へのコンフィギュレーション及び コンフィギュレーション  $\mathsf{ROM}$  の  $\mathsf{ISP}$  に 使用します。

ピン配置は次表のとおりです。



CN3

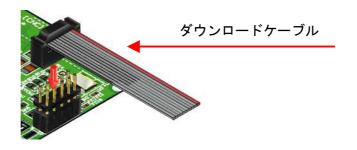
回路図上信号名	ダウンロードケーブル 信号名	ピン番号		ダウンロードケーブル 信号名	回路図上信号名
XTCK	TCK	1	2	GND	GND
XTD0	TD0	3	4	VCC (3. 3V)	V33A
XTMS	TMS	5	6	_	_
_	_	7	8	_	_
XTDI	TDI	9	10	GND	GND

弊社製ダウンロードケーブルBL3、BLKITの10ピンコネクタと1:1 で対応しています。

ALTERA 社の純正ケーブルを用いることもできます。

また、ダウンロードロードケーブルと本品との接続には付属品の DIP10 ピンヘッダをご利用できます

#### 使用例



注意

<u>ダウンロードケーブルを接続する場合、逆差しにご注意ください</u>

5

# 4. DIPSWの説明

SW1 は FPGA の MSELO、MSEL1、MSEL2、MSEL3 を設定します。 SW-ON で Lo に固定されます。

	S1	S2	S3	S4	S5	S6	S7	S8
NET LAVEL	MSEL0	MSEL1	MSEL2	MSEL3	DSW4	DSW5	DSW6	DSW7
出荷時	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
機能		コンフィギュレ	ーションモード		汎用			

CycloneIII のコンフィギューション手法

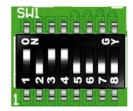
コンフィギュレーション・モード	MSEL3	MSEL2	MSEL1	MSEL0
PS モード	0	0	0	0
AS モード	0	0	1	0
JTAG	1	1	1	1

メモ

---詳しくは ALTERA 社の最新データシートをご覧ください。

ROM 使用時: SW1 (S1、S3、S4 ON S2 OFF)

MSEL0 = 0 MSEL1 = 1 MSEL2 = 0 MSEL3 = 0



JTAG 使用時: SW1 (SW1 の状態に影響されません)

MSEL0 = 1 MSEL1 = 1 MSEL2 = 1 MSEL3 = 1



(出荷時)

大モ

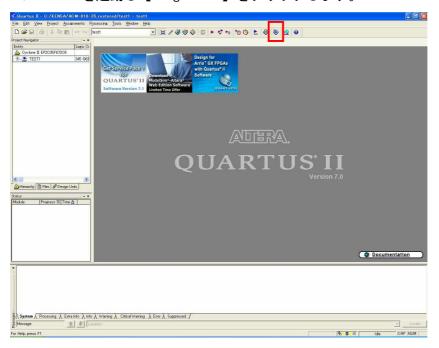
出荷時はすべて OFF の設定になっています。



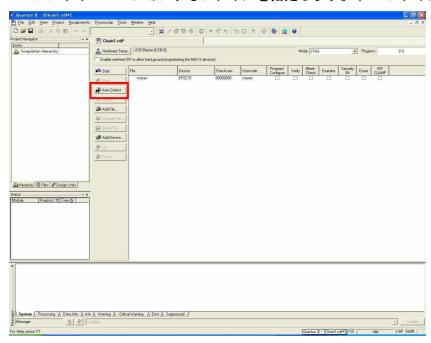
## 5. FPGA のコンフィギュレーション

FPGA にコンフィギュレーションする方法を下記に示します。

▼ Quartus II を起動し【Programmer】をクリックします。

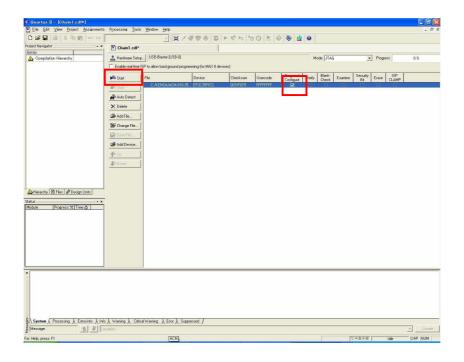


▼ 【Auto Detect】をクリックします。 ファイル名が【none】になっているので【none】部分をダブルクリックし コンフィギュレーションするファイルを指定します。(sof ファイル)





▼ 【Program/Configure】にチェックを入れ【Start】をクリックします。



正常にコンフィギュレーションが出来れば ACM-202 のボード上の L2 が点灯します。



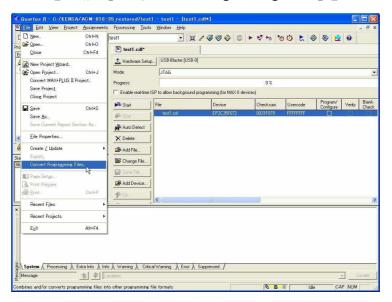
### 6. コンフィギュレーション ROM への書込み

ACM-202 にはコンフィギュレーション ROM(EPCS16or64)が実装されています。 コンフィギュレーション ROM に ISP するためには Quartus II により jic ファイル を作成します。

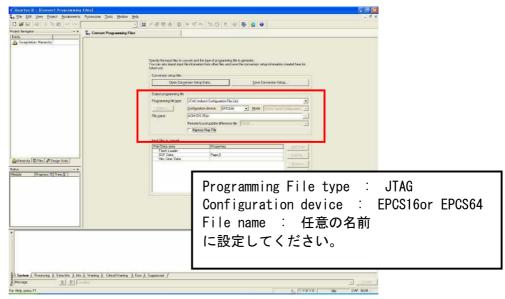
#### 6.1. jic ファイルの作成

jic ファイルは JTAG より FPGA を用いてコンフィギュレーション ROM へ書き込むためのファイルです。

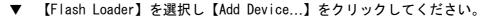
▼ Quartus|| を起動し【FILE/Convert Programming Files】をクリックします。

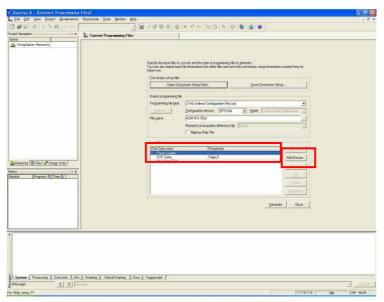


▼ 次に【Programming File type】【Configuration device】【File name】を下記のとおり指定し【Memory Map File】のチェックを外します。







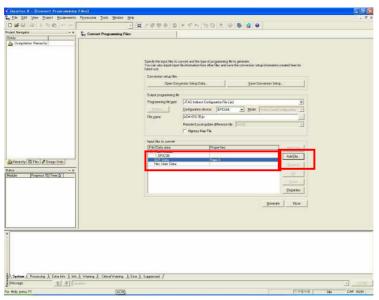


▼ お使いの機種のデバイスを選択し【OK】をクリックします。

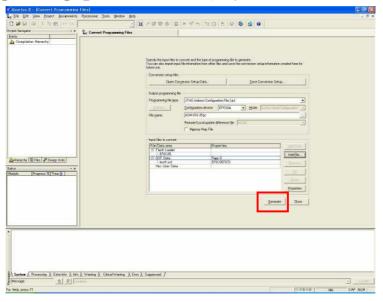




▼ 次に【SOF Data】を選択し【Add Files...】をクリックし SOF データを 割り当ててください。



▼ 【Generate】をクリックしてください。



これで jic ファイルができました。



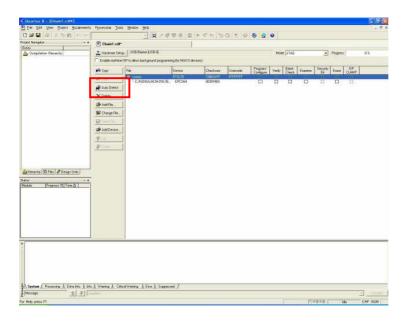
#### 6.2. コンフィギュレーション ROM に ISP(書込み)

FPGA にコンフィギュレーションし十分に動作の確認をしてから ROM に ISP するよにしてください。ROM に ISP する際、DIPSW の設定が必要です。

DIPSW(SW1)の設定を下記のように設定してください。

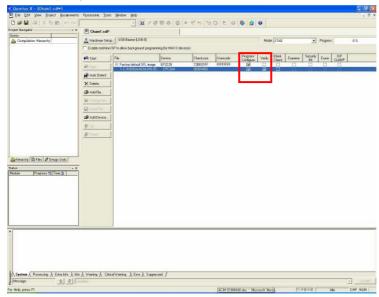
	S1	S2	S3	S4	S5	S6	S7	S8
ON								
OFF								

▼ 5.1 項で作成した. jic ファイルを使用します【Auto Detect】をクリックし. jic ファイルを指定してください。





▼ 【Program/Configure】と【Verify】にチェックをいれ【Start】をクリックしてください。



#### 6.3. ROM から FPGA ヘコンフィギュレーション

FPGA にコンフィギュレーションし十分に動作の確認をしてから ROM に ISP するよにしてください。

ROM から FPGA にコンフィギュレーションする際、DIPSW の設定が必要です。

DIPSW(SW1)の設定を下記のように設定してください。

	S1	S2	S3	S4	S5	S6	S7	S8
ON								
OFF								

設定が終了しましたら、電源を入れなおすと ROM から FPGA ヘコンフィギュレーションされます。



# 7. ピン割付表

## 7.1. CNA

BANK	BANK NET LABEL FPGA ピン#		コネク	タピン#	FPGA ピン#	NET LABEL	BANK
		3.3V	1	2	3.3V		
		3.3V	3	4	3.3V		
		電源予約	5	6	電源予約		
		電源予約	7	8	電源予約		
		N.C	9	10	N.C		
		GND	_	_	GND		
	CLK0	Y2	11	12	Y1	CLK1	
		N.C	13	14	N.C		
		N.C	15	16	N.C		
Α	IOA0	P2	17	18	P28	IOA32	Α
Α	IOA1	P1	19	20	P27	IOA33	Α
Α	IOA2	M2	21	22	M28	IOA34	Α
Α	IOA3	M1	23	24	M27	IOA35	Α
Α	IOA4	L1	25	26	P26	IOA36	Α
Α	IOA5	K1	27	28	P25	IOA37	Α
Α	IOA6	K2	29	30	N26	IOA38	Α
Α	IOA7	J4	31	32	N25	IOA39	Α
Α	IOA8	J3	33	34	M25	IOA40	Α
Α	IOA9	H6	35	36	M26	IOA41	Α
Α	IOA10	H5	37	38	L24	IOA42	Α
Α	IOA11	НЗ	39	40	L23	IOA43	Α
Α	IOA12	H4	41	42	L25	IOA44	Α
Α	IOA13	G1	43	44	L26	IOA45	Α
Α	IOA14	G2	45	46	L28	IOA46	Α
Α	IOA15	G3	47	48	L27	IOA47	Α
Α	IOA16	G4	49	50	K28	IOA48	Α
Α	IOA17	F1	51	52	K27	IOA49	Α
Α	IOA18	F2	53	54	K25	IOA50	Α
Α	IOA19	E1	55	56	K26	IOA51	Α
Α	IOA20	D1	57	58	J25	IOA52	Α
Α	IOA21	D2	59	60	J26	IOA53	Α
Α	IOA22	F3	61	62	H24	IOA54	Α
Α	IOA23	E3	63	64	H26	IOA55	Α
Α	IOA24	D3	65	66	G27	IOA56	Α
Α	IOA25	C2	67	68	G28	IOA57	Α
Α	IOA26	G6	69	70	F27	IOA58	Α
Α	IOA27	G5	71	72	F28	IOA59	A
A	IOA28	F5	73	74	D26	IOA60	A
A	IOA29	H7	75	76	N21	IOA61	A
A	IOA30	L5	77	78	M21	IOA62	A
A	IOA31	M5	79	80	J22	IOA63	A



# 7.2. CNB

BANK	NET LABEL	FPGA ピン#	コネク	タピン#	FPGA ピン#	NET LABEL	BANK
		3.3V	1	2	3.3V		
		3.3V	3	4	3.3V		
		電源予約	5	6	電源予約		
		電源予約	7	8	電源予約		
		N.C	9	10	N.C		
	CLK2	AG14	11	12	AH14	CLK3	
		N.C	13	14	N.C		
		N.C	15	16	N.C		
В	IOB0	Y3	17	18	AF3	IOB32	В
В	IOB1	Y4	19	20	AH3	IOB33	В
В	IOB2	AA3	21	22	AG4	IOB34	В
В	IOB3	AA4	23	24	AH4	IOB35	В
В	IOB4	AB1	25	26	AG6	IOB36	В
В	IOB5	AB2	27	28	AH6	IOB37	В
В	IOB6	AC1	29	30	AG7	IOB38	В
В	IOB7	AC2	31	32	AH7	IOB39	В
В	IOB8	AD1	33	34	AG8	IOB40	В
В	IOB9	AD2	35	36	AH8	IOB41	В
В	IOB10	AC3	37	38	AG10	IOB42	В
В	IOB11	AD3	39	40	AH10	IOB43	В
В	IOB12	Т3	41	42	AG11	IOB44	В
В	IOB13	T4	43	44	AH11	IOB45	В
В	IOB14	AD4	45	46	U1	IOB46	В
В	IOB15	AF4	47	48	U2	IOB47	В
В	IOB16	AE4	49	50	V1	IOB48	В
В	IOB17	AG3	51	52	V2	IOB49	В
В	IOB18	AD5	53	54	W1	IOB50	В
В	IOB19	AE6	55	56	W2	IOB51	В
В	IOB20	AB8	57	58	R1	IOB52	В
В	IOB21	AB9	59	60	R2	IOB53	В
В	IOB22	AF7	61	62	R3	IOB54	В
В	IOB23	AE7	63	64	R4	IOB55	В
В	IOB24	AF8	65	66	V3	IOB56	В
В	IOB25	AE8	67	68	V4	IOB57	В
В	IOB26	AC7	69	70	U3	IOB58	В
В	IOB27	AD8	71	72	U4	IOB59	В
В	IOB28	AF10	73	74	U5	IOB60	В
В	IOB29	AE10	75	76	U6	IOB61	В
В	IOB30	AE11	77	78	AF12	IOB62	В
В	IOB31	AF11	79	80	AE12	IOB63	В



7.3. CNC

BANK	NET LABEL	FPGA ピン#	コネク	タピン#	FPGA ピン#	NET LABEL	BANK
		3.3V	1	2	3.3V		
		3.3V	3	4	3.3V		
		電源予約	5	6	電源予約		
		電源予約	7	8	電源予約		
		N.C	9	10	N.C		
		GND	-	_	GND		
	CLK6	A14	11	12	A15	CLK8	
	CLK7	B14	13	14	B15	CLK9	
		N.C	15	16	N.C		
С	IOC0	В3	17	18	C4	IOC42	С
С	IOC1	A3	19	20	D4	IOC43	С
С	IOC2	B4	21	22	D7	IOC44	С
С	IOC3	A4	23	24	C7	IOC45	С
С	IOC4	В6	25	26	D8	IOC46	С
С	IOC5	A6	27	28	C8	IOC47	С
С	IOC6	B7	29	30	D9	IOC48	С
С	IOC7	A7	31	32	C9	IOC49	С
С	IOC8	B8	33	34	C10	IOC50	С
С	IOC9	A8	35	36	D10	IOC51	С
С	IOC10	B10	37	38	C12	IOC52	С
С	IOC11	A10	39	40	D12	IOC53	С
С	IOC12	B11	41	42	F11	IOC54	С
С	IOC13	A11	43	44	E11	IOC55	С
С	IOC14	B12	45	46	F12	IOC56	С
С	IOC15	A12	47	48	E12	IOC57	С
С	IOC16	A17	49	50	C13	IOC58	С
С	IOC17	B17	51	52	D13	IOC59	С
C	IOC18	A18	53	54	C14	IOC60	C
С	IOC19	B18	55	56	D14	IOC61	С
С	IOC20	A19	57	58	F14	IOC62	С
C	IOC21	B19	59	60	E14	IOC63	С
C	IOC22	B21	61	62	G13	IOC64	С
C	IOC23	A21	63	64	H13	IOC65	C
C	IOC24	A22	65	66	D15	IOC66	C
C	IOC25	B22	67	68	C15	IOC67	C
C	IOC26	A23	69	70	E21	IOC68	C
C	IOC27	B23	71	72	F21	IOC69	C
C	IOC28	A25	73	74	D17	IOC70	C
C	IOC29	A26	75	76	C17	IOC71	C
C	IOC30	D21	77	78	C19	IOC72	C
С	IOC31	C22	79	80	D19	IOC73	C
C	IOC32	D24	81	82	C20	IOC74	C
C	IOC33	C24	83	84	D20	IOC75	C
C	IOC34	D25	85	86	C18	IOC76	C
C	IOC35	C25	87	88	D18	IOC77	C
C	IOC36	B26	89	90	E18	IOC78	C
C	IOC30	C26	91	92	F18	IOC78	C



С	IOC38	D6	93	94	E17	IOC80	С
С	IOC39	G14	95	96	F22	IOC81	С
С	IOC40	G12	97	98	G17	IOC82	С
С	IOC41	G9	99	100	G15	IOC83	С

## 7.4. CND

BANK	NET LABEL	FPGA ピン#	コネク	タピン#	FPGA ピン#	NET LABEL	BANK
		3.3V	1	2	3.3V		
		3.3V	3	4	3.3V		
		電源予約	5	6	電源予約		
		電源予約	7	8	電源予約		
		N.C	9	10	N.C		
		GND	_	_	GND		
	CLK4	Y27	11	12	AH15	CLK10	
	CLK5	Y28	13	14	AG15	CLK11	
		N.C	15	16	N.C		
D	IOD0	AG17	17	18	AC15	IOD42	D
D	IOD1	AH17	19	20	AD15	IOD43	D
D	IOD2	AG18	21	22	AE15	IOD44	D
D	IOD3	AH18	23	24	AF15	IOD45	D
D	IOD4	AG19	25	26	AF16	IOD46	D
D	IOD5	AH19	27	28	AE16	IOD47	D
D	IOD6	AG21	29	30	AE17	IOD48	D
D	IOD7	AH21	31	32	AF17	IOD49	D
D	IOD8	AH22	33	34	AF18	IOD50	D
D	IOD9	AG22	35	36	AE18	IOD51	D
D	IOD10	AE19	37	38	AH23	IOD52	D
D	IOD11	AF19	39	40	AG23	IOD53	D
D	IOD12	AF20	41	42	AH25	IOD54	D
D	IOD13	AE20	43	44	AG25	IOD55	D
D	IOD14	AF21	45	46	AH26	IOD56	D
D	IOD15	AE21	47	48	AG26	IOD57	D
D	IOD16	AF24	49	50	AE27	IOD58	D
D	IOD17	AF25	51	52	AE28	IOD59	D
D	IOD18	AE25	53	54	AD27	IOD60	D
D	IOD19	AF26	55	56	AD28	IOD61	D
D	IOD20	AF27	57	58	AC27	IOD62	D
D	IOD21	AC26	59	60	AC28	IOD63	D
D	IOD22	AD26	61	62	AB27	IOD64	D
D	IOD23	AB25	63	64	AB28	IOD65	D
D	IOD24	AB26	65	66	AD17	IOD66	D
D	IOD25	AA25	67	68	AC17	IOD67	D
D	IOD26	AA26	69	70	AB16	IOD68	D
D	IOD27	Y25	71	72	AA16	IOD69	D
D	IOD28	Y26	73	74	AC24	IOD70	D
D	IOD29	T21	75	76	AC25	IOD71	D
D	IOD30	T22	77	78	Y23	IOD72	D
D	IOD31	U25	79	80	Y24	IOD73	D
D	IOD32	U26	81	82	W25	IOD74	D
D	IOD33	U28	83	84	W26	IOD75	D



D	IOD34	U27	85	86	W27	IOD76	D
D	IOD35	R26	87	88	W28	IOD77	D
D	IOD36	R25	89	90	V25	IOD78	D
D	IOD37	R27	91	92	V26	IOD79	D
D	IOD38	R28	93	94	V27	IOD80	D
D	IOD39	T25	95	96	V28	IOD81	D
D	IOD40	AA15	97	98	U23	IOD82	D
D	IOD41	AC18	99	100	AA24	IOD83	D

# 7.5. オンボード CLK

		FPGA
クロック	NET LABEL	ピン#
オンボード 30M	GCLKA	J1,J2
オンボード 50M	GCLKB	J28,J27

# 7.6. 外部入力 CLK

クロック	NET LABEL	FPGA ピン#	備考
任意	CLK0	Y2	Р
任意	CLK1	Y1	N
任意	CLK2	AG14	Р
任意	CLK3	AH14	N
任意	CLK4	Y27	Р
任意	CLK5	Y28	N
任意	CLK6	A14	N
任意	CLK7	B14	Р
任意	CLK8	A15	N
任意	CLK9	B15	Р
任意	CLK10	AH15	N
任意	CLK11	AG15	Р

# 7.7. 汎用 LED

LED	NET LABEL	FPGAピン#
LED3	ULED0	AD10
LED4	ULED1	AE9



# 7.8. 汎用スイッチ

スイッチ	NET LABEL	FPGAピン#
SW2	PSW0	AE13
SW3	PSW1	AD7

# 7.9. 汎用 SW(DIP)

スイッチ	NET LABEL	FPGAピン#
SW1-5	DSW4	AF9
SW1-6	DSW5	AF6
SW1-7	DSW6	AA8
SW1-8	DSW7	AA10

# 7.10. その他

NET LABEL	FPGA ピン#
D_RXD	D27
D_TXD	D28



# 8. 固定ピンについて【重要】

本ボードでは、下記のピンが GND または VCC INT (1.2V) または VCC IO に固定されています。

デバイスによっては、 $\underline{SS-ND}$ として他に使わないようにする必要があります。EP3C40 では GND や VCCINT になっているものの、より大きなデバイスでは 1/0 として割り付けられています。

#### 固定ピン一覧

G	N	ח
u	ľ	$\boldsymbol{\nu}$

NET LABEL	FPGA ピン#
GND	V20
GND	W9

#### VCCINT

VOOINT	
NET LABEL	FPGA ピン#
VCCINT	K13
VCCINT	K15
VCCINT	L20
VCCINT	M9
VCCINT	Т9
VCCINT	U20
VCCINT	V9
VCCINT	W10
VCCINT	W16
VCCINT	W20

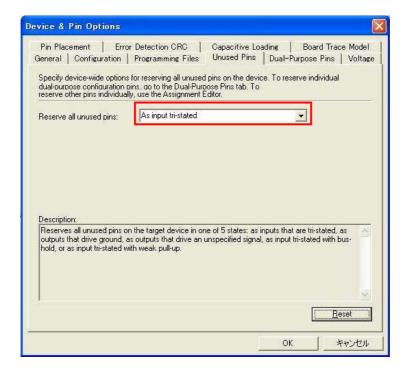
#### VCCIO

FPGA ピン#
K8
W7
AB10
Y16
U21
L21
J15
J13



ダミー入力とする方法によらず未使用ピンを全て入力とすることもできます。以下に設定方法を示します。

▼ Quartus II の【Assignments】のタブにある【Device...】を開きます。 【Device & Pin Options...】をクリックし【Unused Pins】のタブを開きます。 Reserve all unused pins の設定を【As inputs tri-stated】にします。





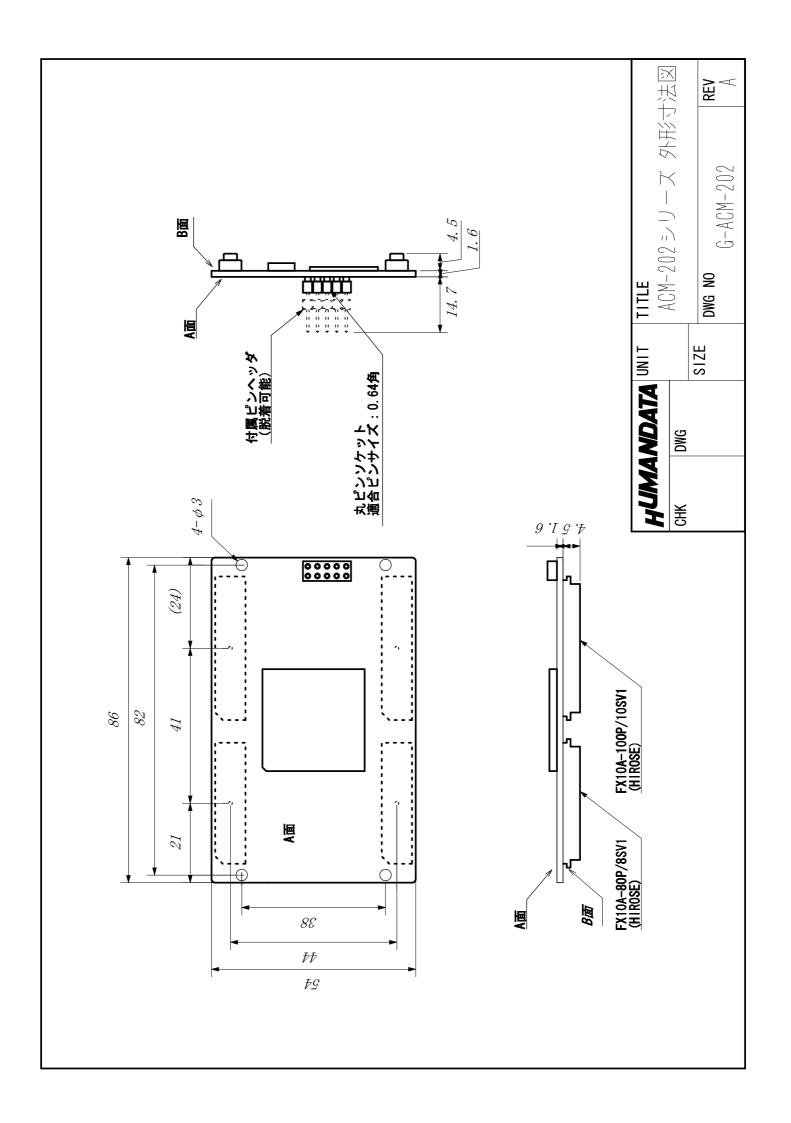
# 9. ACM-202 シリーズ 参考資料について

追加資料や参考資料がつくられた場合は 製品サポートページ

http://www.hdl.co.jp/support\_c.htmlにデータをアップロードすることにいたします。 ときどきチェックしていただき必要に応じてご利用くださいませ。

## 10. 付属資料

1. 回路図(この回路図は EP3C120 を基本にしています。)



CycloneⅢブレッドボード ACM-202 シリーズ ユーザーズマニュアル

2008/10/28 初版

# 有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034 大阪府茨木市中穂積1-2-10 ジブラルタ生命茨木ビル TEL 072-620-2002 FAX 072-620-2003 URL http://www.hdl.co.jp/